

所沢市立美原中学校 第3学年美原タイム

「卒業研究」 テーマ《おやじの会について》

3年1組7番 田村<sup>たむら</sup> 瑞季<sup>みずき</sup>

### 【感想】

僕が、「おやじの会」の方々と一緒にパトロールをしてみて、まず初めに「おやじの会の人って本当にやさしい人達だなあ」と感じました。ただ優しいだけでなく、いろいろ戸惑っていた僕に優しくひとつひとつ丁寧に一生懸命に教えてくれました。それに何より、おやじの会の方々はみんなであつたみんなを信頼し合っているんだと思いました。

僕は、おやじの会の全員で集まって話している時や、パトロール中などのあの雰囲気がとても好きになってしまいました。よく冗談を言ってみんなを笑わせてくれる人がいたり、でも、真剣にやる時は真剣にやって「さすが大人だなあ」と思いました。最初は、不安でいっぱいだったのに最後は友達と遊んでいる時みたいに楽しくなってしまうと、これからも機会があれば続けて参加させてもらいたいと思っています。

今回の体験でわかったことが3つありました。まず1つ目に、ふだん普通に通りかかっているところでも「あれ？こんなところにこんな建物があったっけ？」とか「なんでこんなところにゴミがたくさんあるんだろう？」など、普通に生活していた時には気づかないような些細なことにも敏感に気づきました。

そして、2つ目に「おやじの会」では拾ったゴミを美原中の近くにあるミニストップに許可を得て捨てさせてもらっていて、そういった地域の方々の手助けや協力もあるのだと感心しました。そして最後3つ目に、パトロールをして初めてわかったことがありました。自分たちは大人にこう見られていたんだなあ、ということです。ふだん自分達が話している言葉づかいとかでも、大人が目線から見るとけっこう悪いんだなあ、と思いました。

今回の体験を通して「人は人の支えや協力があつて生きているのだ」とわかりました。僕は、これからそういうことを忘れずに先生方、家族、友達、地域の方々に感謝して生活していきたいと思っています。本当に良い体験になったと思う。(原文のまま)